

2019.8/5~8/25 in台湾

# 夏期YCE 帰国報告



# International lions youth camp (8/7~8/13 in高雄)



私は、8/5に台湾に着き2日間ホストファミリーと過ごし、8/7~8/13の7日間international lions youth campに参加しました。キャンプでは、台湾の伝統的なブレスレットを作ったり、高雄の有名な場所に行ったりと、沢山の体験をすることが出来ました。



特に、キャンプで印象に残っている事は、サバイバルゲームとキャンプファイヤーです。サバイバルゲームでは、4グループに分かれ、作戦を立て皆ひとつになっただ中で、より絆を深めることができました。

#サバイバルゲーム

キャンプファイヤーでは、皆と一緒に踊ったり、各国に分かれ、自分の国で流行っている歌を歌ったりしました。私たち、日本人はRADWINPSの前前前世を歌いました。この歌を知っている人も多く盛り上がり、本当に楽しかったです。



2019.08.10 21:17

#キャンプファイヤー🔥





キャンプでは、コミュニケーションをとる場合、主に、英語を使いました。しかし、いざ話そうと思ってもすぐに英語が出てこず、「もっと英語が話せたら自分の気持ちをうまく伝えることができるのに」と思うことが多々あり、強く英語の重要性を感じました。





このキャンプを通して、沢山の思い出と、沢山の友達を作ることができました。そして、中国語や、日本語を教え合うなかで少しですが中国語を覚えることができ良い経験ができました。キャンプで出来た友達とは、今でも連絡を取り合っており本当に良い友達もできました。このキャンプは、自分自身の視野や、友達の輪を広げることができ、忘れられない記憶となりました。

# ホームステイ

(8/5~8/6, 8/13~8/25)

ホームステイでは、ほとんど毎日呉ファミリーと一緒に行動しました。左側が私のホストファミリーで右側が呉ファミリーです。私のホストファミリーは、とても優しく、私を家族のように接してくれ、最高のホストファミリーでした。私のホストシスターは、日本語が本当に上手で、コミュニケーションをとる時は、ほとんど日本語でした。日本人ではないかと疑うほど日本語が上手く初めて会った時は、本当に驚きました。



↑  
ホストファミリー



↑  
呉ファミリー

私のホストファミリーは、毎日いろいろな場所に連れて行ってくれ、1日1日があっという間にすぎました。私のお気に入りの場所は、太魯閣国家公園、阿里山、安平劍獅埕です。太魯閣国家公園は、およそ3275mの高い所にあり、とても景色が綺麗でした。

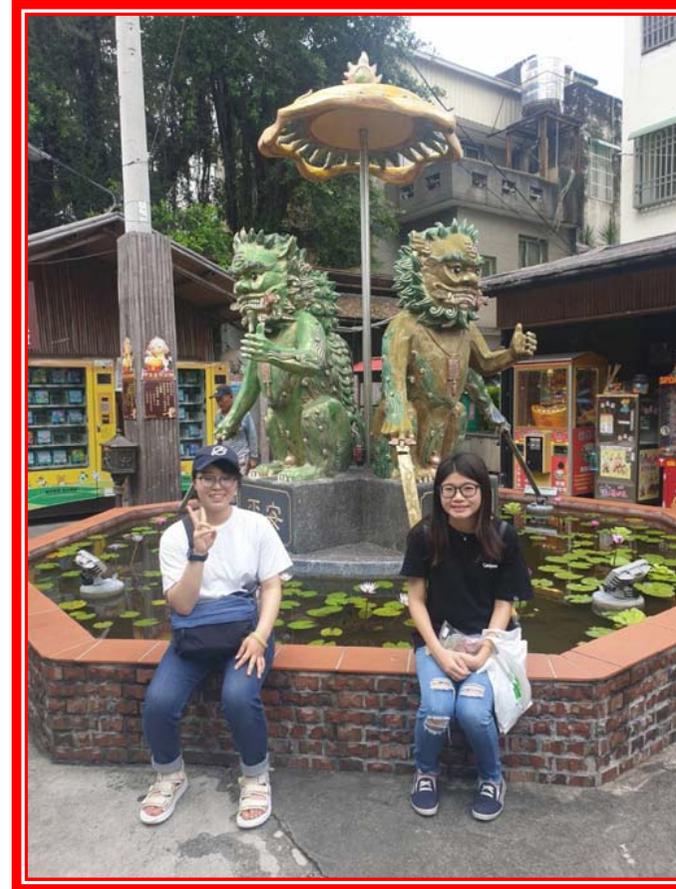
## 太魯閣国家公園



## 阿里山

阿里山は、多くの自然に囲まれ、とても落ち着く所でした。安平劍獅埕は、街並みがきれいで、お土産屋さんも沢山あり楽しかったです。良い思い出ができました。

## 安平劍獅埕



# 台湾料理 BEST3

また、ホストファミリーは、沢山の台湾の料理を食べさせてくれました。特に、私のお勧めは、意麺、鶏肉飯、マンゴーかき氷です。ホストマザーが作った意麺は、チャンポンに近い味で本当に美味しかったです。鶏肉飯は、チキンとニンニクと油で炒めてある物で私がホームステイした先でとても有名なお飯です。マンゴーかき氷は、マンゴーがとても甘くて美味しかったです。台湾の料理は、緑茶を頼んでも甘かったり、豚肉や牛肉は、日本では食べたことのないスパイスで味付けがされていて初めて食べたときは、予想していた味と違ったので驚きましたが、どれも本当に美味しかったです。



No.1 意麺  
(イー麺)



No.2 鶏肉飯(ジーロー  
ハン)



No.3 マンゴーかき氷



ホストシスターと買い物している時、台湾のテレビ局に新商品の味の感想をきかれ、その様子がテレビで放送されました。これもひとつの良い思い出となりました。

主播

馬嘉好

線西鄉

新彰化新聞

8月22日(四)

# 中秋佳節將至 線西知名食品廠推出新商品



YouTube

新彰化新聞



重點新聞

大雨過後陽光曝曬 菜爛農民心疼

# ライオンズクラブの例会



また、ライオンズクラブの例会にも2回ほど参加しました。ライオンズクラブの方々から盛大な歓迎を受けました。皆さん、明るくフレンドリーでとても温かく、親切でした。



私は、台湾でホームステイ中、朝、昼、晩、外食がほとんどでしたが、台湾では、外食をしても500~700円あれば、しっかり3食食えることができるほど物が安かったり、日本では、あまり考えられないかもしれませんが、夜市に10:00とか11:00まで居て食べたり、夜中にカップラーメンよく食べたり、18才からお酒が飲めたり、車よりもバイクが多かったりと、日本とのギャップを沢山感じ、毎日刺激だらけでした。

私は、食文化、生活文化、言語の違いなどに触れる事で多くの事を学び、もっと台湾や、中国語について知りたいと思うようになりました。そして、何事にも挑戦してみる事、積極的に自分から行動する事の大切さを改めて感じました。本当に貴重な経験ができ良かったです。そして何よりも、台湾での出会いは、私にとって宝物です。この出会いと経験を無駄にせず、将来に繋げていきたいです。ありがとうございました。また、いつか台湾を訪れたいという気持ちで一杯です。そして、最後に、このような貴重な体験をさせていただいた、日本と台湾のライオンズクラブの皆様やホストファミリーのご家族の皆様をはじめ、親切に、温かく支えてくれた全ての人たちへの感謝の気持ちでいっぱいです。

このような素晴らしい事業に参加させていただき、本当にありがとうございました。